

シーカヤック&シュノーケリング



シーカヤックで田之浜湾ツーリングを楽しむことができます。シュノーケリングでは海中一面のきれいなサンゴ礁が堪能でき、クマノミやソラスズメダイ、チョウチョウウオなどの熱帯魚が間近で見られることもあります。ライフジャケットやシュノーケリングの道具はもちろん、シャワー室やお手洗いも完備されているので、安心して楽しむことができます。

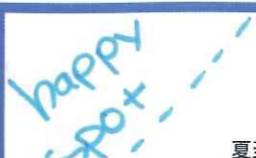
- ① 宇和島市津島町田之浜宇和島シーカヤッククラブ事務局 (JR宇和島駅から車で約45分)
- ☎ 0895-24-1111 (宇和島市役所商工観光課内) 0895-24-3939 (宇和島ケーブルテレビ内)
- 📅 6月下旬～9月頃まで
- ※事前予約制、1日1組限定です。天候不良により中止となる場合もあります。
- ※宇和島シーカヤッククラブでお楽しみいただくには、お客様もスタッフと一緒に準備・片づけをしていただきます。

吉田町でみかん狩り



美味しい吉田町の採れたてみかんをいただけます。宇和海の素敵な景色を楽しみながら食べるみかんは美味しさ倍増です。楽しいおいしい思い出になること間違いなしです。

- 営業期間はすべて10月中旬頃～12月中旬頃
- ◆清家農園～海が見える農園～
- ① 宇和島市吉田町法花津1-285 ☎ 0895-52-3797
- ◆赤松農園～56号線沿いにある好立地～
- ① 宇和島市吉田町法花津8-206 ☎ 0895-52-2944
- ◆南四国ファーム～バリアフリー対応しています～
- ① 宇和島市吉田町沖村甲612-1 ☎ 0895-52-0330



くしま 九島の夕日



夏至前後の1～2週間は、竜王様と小高島の間からの夕日を楽しむことができます。島の穏やかな空気につつまれ、心からほっと癒されるひと時をお過ごしください。晴れた日には佐田岬が見えることも。JR宇和島駅から車で約15分。

きたなだ 北灘の夕日

穴場のおすすめ夕日スポット。きたなだ北灘湾の四季折々の風景とともに移りゆく美しい夕日はいつみてもはっと息をのむほどきれいです。JR宇和島駅から車で約40分。



りゅうこうじ 龍光寺

(四国八十八箇所第41番札所)



神仏習合の面影が色濃く、山門は鳥居となっています。 ① 宇和島市三間町戸雁 ☎ 0895-58-2186

佛木寺 (四国八十八箇所第42番札所)



① 宇和島市三間町則 ☎ 0895-58-2216

「草も木も仏になれる佛木寺」四国霊場では唯一の茅葺き屋根の鐘楼があります。ペットのお守りもあります。動物供養もされています。

道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場



新鮮なお野菜、とれたてのお魚、きらめく真珠など、宇和島のおいしいもの、素敵なものが集まっています。宇和島銘菓をはじめとするお土産も豊富な種類があり、見て回るだけでも楽しいです。姉妹都市 北海道に工場があるロイズのチョコレートがいつでも買えるのも魅力的。西日本初のロイズオリジナルソフトクリームも味わえます。

- ① 宇和島市弁天町1-318-16 (JR宇和島駅から車で約3分)
- ☎ 0895-22-3934
- 🕒 9:00～18:00 (野菜売り場は8:30～)
- 📅 1月1日のみ



tourism



宇和島城 天守閣

「築城の名手」と言われた藤堂高虎が創建し、1615年に伊達家が入府以来9代にわたって居城となった宇和島城。天守は、1666年頃に伊達2代藩主によって建てかえられた現存12天守の1つで、国の重要文化財となっています。

- 🕒 開門時間 3月～10月6:00～18:30 他月～17:00
- 🕒 天守時間 3月～10月9:00～17:00 他月～16:00
- 🎫 天守観覧料 大人200円 / 中学生以下無料 / 65歳以上160円
- ☎ TEL 0895-22-2832



てんしゃえん 天救園

宇和島藩7代藩主伊達宗紀が隠居所として建造した池泉廻遊式庭園。「天救園」という名前の由来は、伊達政宗が晩年に詠んだ漢詩からとったものです。藤や花笠蒲、約20種類の竹や笹が植栽されており、現在は、結婚式の前撮りの撮影場所としても人気があります。

- 🕒 開園時間 4月～6月8:30～17:00 7月～3月8:30～16:30
- 📅 休園日 12月2日曜日から2月末の間の月曜日 (月曜祝日の場合は翌火曜休) 12月28日から1月1日
- 🎫 入園料 大人310円 / 中学生100円 / 小学生50円 ※団体割引あり



ゆずみずが 遊子水荷 浦の段畑

「耕して天に至る」と形容される段々畑。山の頂に向かって、人の手によってこつこつと拓かれた畑と石垣が、目の前に広がる真っ青な宇和海に映り、人々の営みが生んだ造形の美を見せています。近世から現代に至るまで営まれ続けてきた、半農半漁の生活を示す独特の文化的景観と評価され、2007年『重要文化的景観』に選定されています。春には段々畑で馬鈴薯の収穫がおこなわれます。

- ☎ TEL 0895-62-0091 (段畑を守ろう会)